

はちのへ 市議会だより

令和 7 年 6 月 定例会

No. 134

2025 年（令和 7 年）7 月 20 日発行



令和 6 年度八戸市一般会計 補正予算などを可決

令和 7 年 6 月定例会は、6 月 3 日から 17 日までの 15 日間の会期で開催され、令和 7 年度一般会計補正予算を含む、議案 16 件および議会案 4 件が可決されました。

－目 次－

- 委員会および一部事務組合議会議員一覧・・・P 2
- 令和 6 年度政務活動費収支報告……………P 3
- 議案審議結果・人事案件……………P 4
- 一般質問・議員表彰……………P 5～8

令和 7 年 5 月 28 日、八戸ライオンズクラブの 65 周年記念事業として、南部山健康運動公園に設置された記念碑の除幕式とイチイの木の植樹会が行われました。

令和 7 年 6 月定例会において、議長の辞任に伴う選挙の結果、第 44 代議長に藤川優里氏が就任しました。



藤川 優里 議長

市議会の詳しい情報は、ホームページでご覧になれます。

八戸市議会

検索



委員会および一部事務組合議会議員一覧

今定例会では、議会運営委員会、常任委員会、特別委員会の委員および一部事務組合議会の議員の選任が行われ、次のとおり決定しました。

委員会一覧（令和7年6月3日選任）※委員は議席番号順に掲載しています。

◇議会運営委員会…議会運営に関する調査を行い、議案・請願などを審査します。

委員会名	委員長	副委員長	委 員
議 会 運 営 委 員 会	日 當 正 男	石 橋 充 志	田名部 裕 美 高 橋 正 人 間 盛 仁 久 保 百 恵 三 浦 博 司 岡 田 英 小屋敷 孝 壬 生 八十博 上 条 幸 哉 伊 藤 圓 子

◇常任委員会…予算・条例などの議案や、市民から出された請願・陳情の審査のほか、行政事務の調査を行います。

委員会名	委員長	副委員長	委 員
総 務 常 任 委 員 会	日 當 正 男	三 浦 博 司	長谷川 ひろゆき 久 保 百 恵 中 村 益 則 森 園 秀 一 五 戸 定 博
経 済 常 任 委 員 会	高 橋 正 人	吉 田 洸 龍	壬 生 八十博 上 条 幸 哉 豊 田 美 好 山 名 文 世 立 花 敬 之
民 生 環 境 常 任 委 員 会	田名部 裕 美	山之内 悠	土 嶺 直 樹 石 橋 充 志 藤 川 優 里 伊 藤 圓 子 坂 本 美 洋
建 設 企 業 常 任 委 員 会	間 盛 仁	岡 田 英	前 田 由 美 苜米地 あつ子 小屋敷 孝 寺 地 則 行 吉 田 淳 一

◇特別委員会…特定の事柄について調査・研究を行います。

委員会名	委員長	副委員長	委 員
次世代エネルギー・グリーン社会推進特別委員会	高 橋 正 人	久 保 百 恵	壬 生 八十博 森 園 秀 一 山 名 文 世 伊 藤 圓 子 坂 本 美 洋
「ハマる、ハチノヘ。」ツーリズム・シティプロモーション特別委員会	吉 田 洸 龍	土 嶺 直 樹	上 条 幸 哉 藤 川 優 里 立 花 敬 之 寺 地 則 行 吉 田 淳 一
小中学校適正配置・部活動地域展開特別委員会	山之内 悠	長谷川 ひろゆき	前 田 由 美 田名部 裕 美 苜米地 あつ子 石 橋 充 志 岡 田 英
つくり育てる漁業・水産物ブランディング振興特別委員会	間 盛 仁	中 村 益 則	三 浦 博 司 日 當 正 男 小屋敷 孝 豊 田 美 好 五 戸 定 博

一部事務組合議会議員（令和7年6月3日選任）

八戸地域広域市町村圏事務組合議会議員					
土 嶺 直 樹	長谷川 ひろゆき	山之内 悠	吉 田 洸 龍	高 橋 正 人	間 盛 仁
苜米地 あつ子	三 浦 博 司	石 橋 充 志	岡 田 英	小屋敷 孝	壬 生 八十博
上 条 幸 哉	坂 本 美 洋	寺 地 則 行	吉 田 淳 一		
八戸圏域水道企業団議会議員					
日 當 正 男	森 園 秀 一	立 花 敬 之	五 戸 定 博		

令和6年度政務活動費収支報告

政務活動費とは

地方自治法や条例の規定に基づき、市政に関する調査研究その他の活動に資するため、必要な経費の一部として交付されるものです。

◇交付対象：会派（会派に所属しない議員には、会派に対して交付する政務活動費の例により交付）

◇交 付 額：月額8万円×所属議員数×12カ月

※前年度に交付された政務活動費について、その使途を収支報告書にまとめ、領収書などを添えて議長に提出するよう定められています。また、年度末において、交付された政務活動費に残余がある場合は、市に返還することとなっています。

主な使途と金額

（単位：円）

会 派		自民クラブ	きずなクラブ	自由民主・無所属クラブ	公明党	新 緑 ・ 無所属の会	無所属（苦）	無所属（前）	合計
項 目		8人	7人	6人	3人	2人	1人	1人	28人
収入	交 付 額	7,680,000	6,720,000	5,760,000	2,880,000	1,920,000	960,000	960,000	26,880,000
支出	調査研究費	4,027,948	1,795,096	1,596,596	515,837	276,790	36,257	147,360	8,395,884
	研 修 費	619,460	282,610	421,715	241,600	343,890	0	0	1,909,275
	広 報 費	682,968	285,961	1,400,855	1,200,615	0	761,912	0	4,332,311
	資料作成費	45,721	50,599	0	0	0	0	0	96,320
	資料購入費	1,823,494	1,052,165	1,781,184	414,650	936,830	213,700	86,400	6,308,423
	事 務 所 費	0	900,000	0	0	0	0	0	900,000
	事 務 費	313,114	1,248,573	588,245	524,325	69,589	17,590	16,512	2,777,948
	合 計	7,512,705	5,615,004	5,788,595	2,897,027	1,627,099	1,029,459	250,272	24,720,161
返 還 額		167,295	1,104,996	0	0	292,901	0	709,728	2,274,920

収支報告書の閲覧

提出された収支報告書および添付書類は、5年間閲覧できます。
詳細は、下記までお問い合わせください。※どなたでも閲覧できます。

ホームページでも
公開しています。



- 閲覧受付場所 八戸市議会事務局 議会総務課（市庁本館3階） TEL 0178-43-2145
- 観 覧 時 間 午前8時15分～午後5時（土曜日、日曜日、祝日、年末年始を除きます。）

議 案 審 議 結 果

■全議案とも全会一致で可決・承認されました。

市長提出議案	予算	令和7年度補正予算 八戸市一般会計 八戸市下水道事業会計
	人事	八戸市監査委員の選任 ^{*1}
	条例	一部改正 八戸市職員の育児休業等に関する条例 八戸市職員の勤務条件に関する条例 八戸市附属機関設置条例 八戸市立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例 承認地域経済牽引事業のために設置される施設に係る八戸市市税の特別措置に関する条例 八戸市農村環境改善センター条例 八戸市農業経営振興センター条例 八戸市国民健康保険税条例
	契約	新規契約 八戸市公会堂空調熱源設備更新工事請負契約
	その他	処分事件の報告及びその承認を求めること (令和6年度八戸市一般会計補正予算の処分/八戸市市税条例の一部を改正する条例の制定の処分) パーティーションの買入れ 八戸市土地開発公社の解散
議員提出議案	その他	次世代エネルギー・グリーン社会推進特別委員会設置 「ハマる、ハチノヘ。」ツーリズム・シティプロモーション特別委員会設置 小中学校適正配置・部活動地域展開特別委員会設置 つくり育てる漁業・水産物ブランディング振興特別委員会設置

*1 森園秀一議員は除斥。

■藤川優里議長は採決には加わっていません。

会 派 別 所 属 議 員

自民クラブ	長谷川 ひろゆき 小屋敷 孝 立花 敬之	岡田 英 壬生 八十博 坂本 美洋	日 當 正 男 藤 川 優 里
きずなクラブ	吉田 洸龍 石橋 充志 寺地 則行	田名部 裕美 山名 文世	三浦 博司 五戸 定博
自由民主・無所属クラブ	山之内 悠 上条 幸哉	間 盛仁 森園 秀一	久保 百恵 豊田 美好
公明党	土嶺 直樹	高橋 正人	中村 益則
新緑・無所属の会	伊藤 圓子	吉田 淳一	
無所属(若)	苔米地 あつ子		
無所属(前)	前田 由美		

人 事 案 件

○議員のうちから選任する監査委員に、
次の議員を選任することに同意しました。

もり ぞの しゅう いち
森 園 秀 一 議員

八戸市議会公式 Facebook

多くの方に議会への関心を高めていただくため、八戸市議会公式 Facebook で定例会の日程や一般質問者などの情報を発信しています。
ぜひ、ご覧ください。



一般質問



道路修繕の今後の見通しは

自民クラブ
長谷川 ひろゆき

問 市の道路修繕の今後の見通しについて伺いたい。

答 当市では、日常の道路パトロールによる管理や市民からの情報提供に加え、令和5年10月からは、市LINE公式アカウントを活用し、気軽に通報できる環境を整備したことにより、道路の異状箇所の早期発見と迅速な対応に寄与している。

しかし、応急復旧などの修繕だけでは根本的な解決方法とはならないことから、大規模な修繕については、今年度は約6kmを施工する予定としており、今後も、道路の重要度や損傷の程度を勘案し、コスト縮減や有利な財源確保に取り組みつつ、計画的かつ効率的に実施していく。

【その他の質問】

◆地域イベントによるにぎわい創出について など



学校体育館への空調設備整備の計画は

公明党
土 嶺 直 樹

問 空調設備整備臨時特例交付金を活用して、学校体育館へ空調設

備を整備する計画がないか伺いたい。

答 同交付金は、耐災害性の向上を図る観点から、学校体育館などへの空調設備整備を加速するために創設されたものである。

全国の小中学校における体育館の空調設備設置状況は、令和4年9月時点で15.3%、令和6年9月時点で22.1%と増加傾向にあり、当市においては、避難所に指定されている全65校の体育館に空調設備は整備していないものの、災害対策の観点からも重要な課題であると認識している。

現時点で具体的な整備計画はないが、他都市の事例を参考にしながら研究していく。

【その他の質問】

◆福祉避難所について



Jリーグチームのキャンプ誘致を

きずなクラブ
吉 田 洸 龍

問 キャンプ誘致に向けた市の今後の取り組みについて伺いたい。

答 Jリーグチームのキャンプ誘致に向けては、近隣の市町村と広域的に誘致活動を展開していくことが有効であると考えている。

また、県内の施設情報などを掲載したパンフレットの作成やキャンプ候補地の見学ツアーの実施を予定している県と連携することで、効率的かつ効果的な誘致活動を進めていく

ことができると考えている。

当市では、国スポ開催後の2027～2028シーズンからの誘致を想定しており、各クラブの求める条件を情報収集するとともに、県や県内市町村、各競技団体とも連携・協力しながらキャンプ誘致に取り組んでいく。

【その他の質問】

◆教育福祉行政について



粗大ごみのオンライン申請導入は

公明党
中 村 益 則

問 粗大ごみ予約申請の年間件数と、オンライン申請を導入した場合の効果について伺いたい。

答 粗大ごみの排出方法には、電話予約による戸別収集と、排出者による直接搬入があり、このうち戸別収集については、令和5年度9,606件、令和6年度9,759件で、一日当たり約40件の申し込みがあった。

オンライン申請の導入により、いつでも申し込みが可能となり、市民の利便性が高まるものと考えているが、予約受付時には、粗大ごみのサイズや重さなどの細かい確認が必要であることから、すでに導入している自治体の状況などを参考にしながら受付業務の効率化などを検討し、導入に向けて取り組んでいく。

【その他の質問】

◆空き家対策について など

ライブ中継・録画配信を行っています！

一般質問など、定例会本会議の様子は、「八戸市議会インターネット映像配信」で録画配信中です。インターネットによる配信では、各議員の一般質問の内容全てをご覧いただくことが可能となっております。

また、ライブ中継も行っておりますので、次回の定例会開催時には、ぜひ、ご覧ください。





中心街を經由したトレイルコースの設定を

自由民主・無所属クラブ
問 盛 仁

問 みちのく潮風トレイルと八戸十和田トレイルを、中心街を經由して連結させるコースを設定してはどうかと考えるが、所見を伺いたい。

答 提案のコースを設定することは、街全体でハイカーと市民との交流などが生まれ、旅行者の旅の満足度を高め、観光消費額の増加などにつながるとともに、市民にとっては、旅行者と触れ合う楽しさや地域の魅力の再発見により、シビックプライド^{*1}の醸成につながるものと考えている。したがって、両トレイルの起点である八戸駅と蕪島を連結させるコースの設定については、八戸駅のゲートウェイ機能の強化や受け入れ体制の充実に取り組みながら、関係機関に積極的に働きかけていく。

【その他の質問】

◆地域公共交通について など



障がい児通所支援サービスの需要量と供給量は

自由民主・無所属クラブ
山之内 悠

問 同サービスの利用希望に対して受け入れ事業所が少ない状況について、所見を伺いたい。

答 昨年度の利用者は、児童発達支援277人、放課後等デイサービス632人、新規支給決定者は140人である一方、本年4月末現在の事業者数は、福祉型児童発達支援15カ所、医療型児童発達支援1カ所、放課後等デイサービス41カ所である。

昨年度の利用実績を見ると、事業所の定員から算出した利用可能日数に対し、利用日数は約8割であり、

事業者数は充足していることになる。

5月に通所サービスを行う事業所に対して利用状況調査を実施しており、今後は調査結果の分析を行い、必要に応じて対応を検討していく。

【その他の質問】

◆新八戸市体育館について など



米価格高騰による学校給食への影響は

きずなクラブ
田名部 裕 美

問 米価格の高騰による学校給食への影響について伺いたい。

答 米価格高騰の影響により、おcaずにかける副食費が圧迫されており、栄養価の充足や食育を意識した献立作成に大変苦慮している。

具体的には、郷土料理などに使用する地場産品のイカ・ホタテをはじめ、サケ、うずらの卵などの品目は価格が高いため、使用の見合わせや減量を行っており、また、児童生徒に好評なデザート類も、提供回数を減らしている状況である。

栄養価の充足率を前年と比較すると、エネルギーは1%、たんぱく質は2%から3%の減少となっており、児童生徒の学校給食の質の維持が難しくなっている。

【その他の質問】

◆八戸駅駐車場不足について など



要支援者の個別避難計画の作成状況は

自由民主・無所属クラブ
上 条 幸 哉

問 当市における避難行動要支援者の個別避難計画の作成状況につ

いて伺いたい。

答 同計画の作成により要支援者の避難支援の実効性が高まることなどから、主に避難行動要支援者名簿の登録者を対象に、令和5年度から作成を開始している。

作成に当たっては、介護・福祉サービス利用者のケアマネジャーなどに依頼しているほか、市の作成専門員が主体となって効率的に進めており、これまでに9地区463人分が完了している。本年度は5地区約560人分を作成する予定であり、残る11地区約1,200人分の作成を計画的に進め、令和9年度内に全対象者の作成を完了できるよう取り組んでいく。

【その他の質問】

◆人事行政について



病児・病後児保育の利用促進と体制充実を

自由民主・無所属クラブ
久 保 百 恵

問 病児・病後児保育のさらなる利用促進に向けた取り組みや体制の充実について伺いたい。

答 同事業のさらなる利用促進に向けて、HPやSNSなどにより今後とも幅広く周知に努めるとともに、利用料の負担軽減については、他都市の事例を調査・研究していく。

また、保護者の利便性の向上を図るため、「病児送迎サービス事業」^{*2}を新たに開始するための補正予算案を本定例会に提案している。

加えて、昨年度実施したアンケート調査の結果、複数の医療機関から病児保育施設の新規開設の意向がある旨の回答を得たことから、今後は開設に向けて協議を重ね、事業の充実を図っていく。

【その他の質問】

◆子育て世帯の外出支援について

*1 シビックプライド … 地域に対して持つ市民の誇りや愛着、地域の発展に貢献していこうという意識。

*2 病児送迎サービス事業 … 保護者からの依頼を受けた病児保育施設が、保育所などで体調不良となった児童の送迎を行い、医療機関を受診させた後に一時保育を行う事業。



校内教育支援センター 支援員の配置は

自民クラブ
岡田 英

問 同センター^{*3}支援員の配置について本年度の見通しを伺いたい。

答 文部科学省の「校内教育支援センター支援員の配置事業」に当市が採択され、本年度、5人の支援員の配置が認められた。本事業により、不登校を未然に防止するとともに、登校復帰に向けての支援の充実につながると考えている。

事業の実施に当たり、「校内教育支援センターの手引」を作成し、支援の在り方や運営マニュアルを示した上で中学校5校をモデル校に指定し、早ければ7月から支援に取り組むこととしている。同手引はモデル校以外の学校にも周知し、共通理解を図り、多様な学びの場や居場所づくりに取り組んでいく。

【その他の質問】

◆農政について など



足こぎ車椅子への購入 補助を

公明党
高橋 正人

問 補装具費の支給対象に追加することについて、所見を伺いたい。

答 障害者総合支援法に基づく身体障がい者への補装具費の支給には、県の更生相談所の判定が必要であり、やむを得ない特別な事情が認められれば、特例補装具として支給される場合がある。

^{*4} 当市ではこれまで、足こぎ車椅子の相談履歴や支給実績はなく、県内

でも支給実績はないが、その必要性について県の判定で認められた場合には、支給対象外の部品を除いて、原則、費用の1割が自己負担となる。

なお、介護保険制度において、足こぎ車椅子は福祉用具の貸与品目となっており、保険が適用される方はレンタルすることが可能である。

【その他の質問】

◆教育行政について など



新体育館建設の今後の スケジュールは

きずなクラブ
石橋 充志

問 新体育館建設における今後のスケジュールについて伺いたい。

答 本年3月に、参加資格要件などを定めた実施方針案を公表したところであり、現在、案に対し民間事業者から提出された意見などを反映する作業を行っている。

今後の予定は、実施方針公表後、本年11月に募集要項の公表、来年2月には、市と事業者で仕様や条件について事前に確認や交渉を行う、競争的対話を実施することとしている。

また、来年度は、4月から提案審査書類の受け付けを開始し、6月に優先交渉権者の決定、9月に事業契約の締結、その後、設計に着手する予定としており、令和13年度の竣工を目指して着実に事業を進めていく。

【その他の質問】

◆空き家対策について



プレコンセプションケ アなどの推進を

新緑・無所属の会
伊藤 圓子

問 母子保健事業の取り組み状況と今後の関係機関などとの連携に

ついて伺いたい。

答 当市では、乳幼児の保護者向けに保健師や栄養士による子育て出前講座を、小中学生向けに保健師と助産師が学校に出向き、命の尊さや責任を学ぶ思春期教室やパパママ体験学習を実施している。

さらに、県の事業としては、青森県助産師会が、小学4年生または5年生とその保護者を対象に、いのちのお話出前講座を実施している。

今後とも、母子保健事業の一環として、地域などに直接職員が出向き、プレコンセプションケア^{*5}の理解につながるような取り組みを進めていく。

【その他の質問】

◆PFASによる環境汚染について など



番町ヒルズの借り上げ 料の是正を

きずなクラブ
寺地 則行

問 包括外部監査において、番町ヒルズの借り上げ料と公営住宅家賃対策補助金の算定基礎として用いられる近傍同種の住宅家賃との間に^{*6}約2万円の乖離があり、借り上げ料を払いすぎているのではないかと指摘されているが、なぜ是正に向けて交渉しないのか伺いたい。

答 市では、貸主と協議をしているが、契約に基づき事業計画を策定し、長期的視点で事業運営を行ってきたことや近年の物価水準などを理由に、現時点では借り上げ料の減額改定について協議が整っていない。

しかし、包括外部監査における指摘もあることから、可能な限り早急に方向性を見いだせるよう、引き続き協議を進めていく。

【その他の質問】

◆番町ヒルズの今後について

*3 校内教育支援センター … 登校はできるものの自分の教室には入れない児童生徒が利用できる、校内の空き教室などを活用した部屋。学習のサポートや教育相談を受けることができる。

*4 足こぎ車椅子 … 歩行が困難な方でも片足が少しでも動かせば、自転車のように足でペダルを漕ぐことで自力移動できる車椅子。

*5 プレコンセプションケア … 女性やカップルを対象として将来の妊娠のための健康管理を促す取り組み。

*6 近傍同種の住宅家賃 … 近隣で建築年数や部屋の面積などが同等の場合の住宅の時価、修繕費、管理事務費などを勘案して定める賃料。



本年度の平和に関する事業計画は

無所属
苫米地 あつ子

問 戦後80年に当たる本年度の平和に関する事業計画を伺いたい。

答 市では、毎年、原爆投下日および終戦記念日に、庁内などにおいて黙とうを行うとともに、原爆に関するパネル展などを実施している。

戦後80年となる今年は、八戸ポータルミュージアムにおいて「原爆写真パネル」、「ヒロシマ・ナガサキ被爆の実相に関するポスター」および「被爆体験証言者と高校生との共同制作による原爆の絵」を同時に展示するイベントを計画している。

市としては、戦争体験者や被爆者が年々少なくなっている中、戦争の悲惨な記憶を後世に伝えていくため、今後も平和に関連する事業を実施し、市民の意識啓発に取り組んでいく。

【その他の質問】

◆P F A S 汚染の対策について
など



透析患者の就労状況と夜間透析の現状は

自由民主・無所属クラブ
森 園 秀 一

問 就労している透析患者のおおむねの推計人数や、夜間透析が可能な医療機関の現状について伺いたい。

答 当市における透析患者数は、本年2月末現在で573人であり、日本透析医会の実態調査を参考に推計すると、就労している患者は160人程度、就労時間が週30時間以上の患者は70人程度となる。

市内では13の医療機関で透析治療を実施しており、このうち夜間透析

を実施しているのは2施設で、合計30人程度の受け入れと伺っている。

市としては、夜間透析は透析患者の就労機会を確保する上で重要であると認識しているため、実施に当たっての地域の課題などの把握に努めていく。

【その他の質問】

◆産業振興について



宅地造成および特定盛土などの規制は

自民クラブ
日 當 正 男

問 宅地造成及び特定盛土等規制法に基づく対応について伺いたい。

答 市では、県および青森市と共同で基礎調査を実施し、令和6年度末までに規制区域の案を作成した。

当市においては、人家などが存在するエリアを宅地造成等工事規制区域^{*7}、それ以外のすべての区域を特定盛土等指定区域に指定し、隙間のない規制を行うこととしている。

宅地造成等工事規制区域では、盛土による1mを超える崖や擁壁の設置、切土による2mを超える崖や擁壁の設置、500㎡以上の土地で造成を行う場合などに、市長の許可が必要となる。

令和8年4月に規制区域の指定を告示し、規制を開始していく。

【その他の質問】

◆種差海岸エリアの魅力向上について



学校施設の補修・修繕の現状と今後は

きずなクラブ
三 浦 博 司

問 学校施設の補修・修繕の現状と今後について伺いたい。

答 市教育委員会では、毎年、全小中学校を対象とした、修繕要望のアンケートに基づき現地調査を行い、必要性や緊急性を基に優先順位を付け、順次修繕を行っている。

令和6年度の要望件数は、小学校477件、中学校246件で、要望に対する実施率は、小学校41.9%、中学校48.8%となっており、例年同程度で推移している。また、緊急対応を要する修繕が増加している状況である。

これらへの対応として、本年度は補修・修繕のための経費を小中学校合わせて2千万円増額しており、今後も要望の増加が予想されるため、より効率的な対応を行っていく。

【その他の質問】

◆住民投票について

議 員 表 彰

全国市議会議長会より

○表彰状

市議会議員 20 年以上在職
壬 生 八十博 議員

市議会議員 10 年以上在職
日 當 正 男 議員
苫米地 あつ子 議員
岡 田 英 議員
久 保 百 恵 議員

○感謝状

国会対策委員会 委員
小屋敷 孝 議員

*7 宅地造成及び特定盛土等規制法 … 盛土などによる災害から国民の生命・身体を守るため、危険な盛土などを規制することを目的に令和5年5月に施行された。都道府県知事、指定都市および中核市の長が規制区域の指定権限を持つ。

*8 宅地造成等工事規制区域 … 旧八戸市の区域と旧南郷村で3戸以上の建物が建ち並んでいる区域。